### 2025 海老名シニアカップ

# 第31回 神奈川県ソフトボール交流大会代表者会議及び表彰式次第

司会進行:海老名市ソフトボール協会

副理事長

多田 明

### 1. 代表者会議

日 時 令和7年8月23日(土) 午前10時から(受付:9時30分から)

会 場 海老名市文化会館 351

◇開式の言葉 市ソフトボール協会 理事長 安齋正之 ◇返還授与 県シニアソフト連盟 会 長 廣瀬正春 ◇優勝杯返還 2024 年度優勝 大和ファルコン ◇準優勝楯返還 2024 年度準優勝 相模原アリーナ ◇主催者あいさつ 県シニアソフト連盟 会 長 廣瀬正春 ◇主管協会あいさつ 市ソフトボール協会 会 長 栗山明郎 ◇抽選会 市ソフトボール協会 記録委員長 嶋 正俊 ◇審判長諸注意 市ソフトボール協会 審判委員長 高橋啓介

市ソフトボール協会

◇閉式のことば

### 2. 表彰式

日 時 令和7年9月27日(土) 決勝戦終了後(12時頃予定)

会 場 神奈川県立相模三川公園スポーツ広場

開 会 ◇開式のことば 県シニア連盟 理事長 大谷照夫

◇成績発表 市ソフトボール協会 記録委員長 嶋 正俊 ◇表 彰 県シニアソフト連盟 会 長 廣瀬正春 ◇審判長講評 市ソフトボール協会 審判委員長 高橋啓介 ◇主管協会あいさつ 市ソフトボール協会 会 長 栗山明郎

◇閉式のあいさつ 市ソフトボール協会 副理事長 多田 明

# 第31回 海老名シニアカップ神奈川県ソフトボール交流大会開催要項

1. 開催趣旨

ソフトボールを通じて、積極的な仲間づくりを推進し、高齢者の健康増進・生涯スポーツ活動の推進を図るため。

2. 主 催

神奈川県シニアソフトボール連盟

3. 主 管

海老名市ソフトボール協会 (綾瀬市ソフトボール協会)

4. 日 程

令和7年9月7(日)・13日(土)・27日(土)

\*予備日:10月25日

5. 会 場

神奈川県立相模三川公園スポーツ広場&綾瀬ソフトボール場(初日のみ 9月7日)

6. 参加資格とチーム編成

7. 参加申込期限および登録

参加希望チームは別紙(添付資料)で、令和7年7月26日(土)までに申込むこと。 (当日までに必着のこと)。

大会申込書(選手名簿)の提出・追加・変更は代表者会議時までとし、その後の変 更は認めない。

(海老名市ソフトボール協会ホームページよりダウンロード出来ます)

#### 《申込先》

〒243-0416 海老名市中河内 1392-23

海老名市ソフトボール協会 理事長 安齋 正之

TEL046-238-1542 (携帯: 080-1186-0518)

E-mail: anmasa1955@outlook.jp

8. 参加費

1 チーム 13,000 円 (代表者会議当日に納付すること)

9. 代表者会議

令和7年8月23日(土)午前10時から 海老名市文化会館(351)

- 10. 競技方法
  - (1) 競技運営要領による。
  - (2) その他、2025 (財) 日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
- 11. 参加者の保健上の留意事項
  - (1) あらかじめ健康診断を受けるなど、参加者自身の健康は各自で責任をもつこと。
  - (2) 大会当日及び直前の風邪などの病気になったときは、参加を見合わせること。
  - (3) 健康保険証・老人医療受給者証は、必ず持参すること。
  - (4) 参加者は自費でスポーツ傷害保険に加入すること。
  - (5) 主催者は応急手当以外の責任は負わないものとする。
- 12. 表 彰

優勝、準優勝、第3位、敢闘賞(第4位)に賞状・賞品を授与する。

13. 荒天時の確認

当日朝6時以降に、市ソフトボール協会理事長 安齋 正之(携帯:080-1186-0518)、 副理事長 高橋啓介(携帯:090-1887-3294)、へ確認してください。

# 競技運営要領

#### 1. 競技方法

- (1) 試合はトーナメント方式による 7 回戦とする。ただし 70 分を越えた場合は新しいイニングには入らないものとする。なお終了時点で同点の場合は、時間内タイブレークを採用する。(勝敗が決しない場合は抽選とする。)
- (2) 三位決定戦及び決勝戦は、7回戦とし、80分を越えて新しいイニングには入らないものとする。なお、終了時点で同点の場合は、時間内タイブレークを採用する。 (勝敗が決しない場合は抽選とする。)
- (3) 3回15点・4回10点・5回以降7点差コールドゲーム制を採用する。

#### 2. 試合方法

- (1) 投球距離は、13.11m、外野ネットは61mとする。
- (2) 金属製スパイク・セラミック製スパイクの使用は禁止とする。
- (3) 捕手は、ヘルメット・スロートガード付マスク (SGマーク付)・レガース・ボディプロテクターを着用する。
- (4) 打者・走者及びベースコーチはヘルメットを着用する。
- (5) 使用球は(財)日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とする。

#### 3. 競技上の注意事項

- (1) ファウルボールの処理について、バックネット裏は攻撃側が処理し、一塁側は一 塁側のチームが、三塁側は三塁側のチームが処理すること。
- (2) 3回終了時点で次の試合のチームは、メンバー表を4部作成のうえ、各面の競技 委員へ提出すること。第1試合のチームは、試合開始時間30分前までに提出す ること。
  - なお試合開始時刻までに選手が揃わない場合は、棄権とみなす。
- (3) 組み合わせ番号の若いチームを一塁側とする。
- (4) フィールディングは1チーム5分とし、後攻のチームより行う。ただし大会運営 上フィールディングを行わず試合に入る場合もある。
- (5) 監督またはそれに代わる指導者は、選手の体調不良(熱中症など)が予想された場合は、オフイシャルの回数制限に関係なく「タイム」を要求して試合の中断を申し出ることができる。ただし本規定を、作戦の一部として利用してはならない。
- (6) バックネット裏からの撮影は禁止。
  - \*県立相模三川公園多目的広場は、外野ネットは設置しない(コーンを置く)